

保険薬局説明会 開催報告

- 1 日時 令和6年7月16日(火) 19時30分～20時30分
- 2 場所 福井赤十字栄養管理棟3階 講堂
- 3 参加者数 講堂参加者：54名、ZOOMによる配信視聴者：125名
- 4 内容

(1) 院外処方箋発行に伴う保険薬局説明会

(福井赤十字病院薬剤部より)

(2) 院外処方せんFAXコーナーの設置について

(福井県薬剤師会より)

(3) 福井赤十字病院薬剤部より

- ・検討中の内容があるため、9月中旬ごろを目途に2回目の説明会を開催予定
- ・院内採用薬について、最新のデータをホームページに掲載予定
- ・処方箋の保険区分ごとに1件発行となる。いまの処方箋では2枚に分かれることがある。システムの概要が解り次第お知らせする。
- ・同日中の処方箋で同日の時間外に救急外来で院内処方、その同日の平日日中に診療科を受診した場合の院外処方について、医事課の方でルールを確認してもらっているので、分かり次第お知らせさせていただきます。
- ・その他、細かい点が変わる可能性があるのご承知おきください。

(4) 質疑応答 (質問は保険薬局から回答は福井赤十字病院薬剤部となります)

問1

・日赤の場合は一包が0.3g未満の散剤の場合は、0.3g賦形するとのことだが、これは他の薬局でもそのようにした方が良いということか。

→上記については、あくまで当院(日赤)のマニュアルと言うことで、薬局さんに必ずこうしなさいとする物ではありません。薬局の裁量でお任せすることになります。

問2

・一包化で処方と処方箋には記載があり、薬局に来た患者さんが一包化を希望しなくなった場合どうすれば良いか。

→一包化の変更に関しては、プロトコルを締結することになれば、一包化の変更は病院への問い合わせをしなくても変更が可能となる予定です。また、プロトコル外などのレアケースな一包化に関しては個別に薬剤部にお問い合わせください。

問3

・粉砕指示の場合の一包化の表記の方法について、粉砕指示があった場合、RP ごとのような表記がなければ、粉砕したものをまとめて一包化することで良いか。

→当院では RP をまとめることをしていない。RP ごとに粉砕してまとめる形になる。RP が3つに分かれていれば、3つ分包ができることになる。

問4

・流通規制等でどうしても手に入らない医薬品が有った場合は、代替薬で薬局が用意できる医薬品であれば、日赤さんに疑義照会をしたうえで、ご対応できるのか。それとも日赤さんで採用が無い医薬品については、対応することが難しいのか。

→他の薬局に在庫を確認したうえでの対応と言うことで、この場合、プロトコール締結後に、プロトコールの範囲内で対応できる変更であれば薬局側で変更も可能で、もし、プロトコール外であれば、疑義照会でお問い合わせいただき変更可能であれば変更可能だと思います。

問5

・万が一、処方箋に医師の押印が無い場合は、どちらに連絡してどう処理したらよいか。

→処方に関する内容となると思いますので、薬剤部の方に連絡をお願いします。

問6

・院内処方マニュアル内の特殊な薬剤の取り扱いの箇所で、HIV 等も院外処方でもありましたが、時間内・時間外問わずでしょうか。

→院外処方となるのは時間内のみとなります。

問7

・院外処方箋の記載で、不均等分割の場合は、どのように記載されるのか。

→院外処方箋の記載内容については、まだ決まっていない所があるので、決まり次第お知らせします。

問8

・今回の資料だと院外処方箋の検査の日付が記載されていないが、こちらはいつの検査の日付が入ることになるのか。

→院外処方箋に病院で行った一定の検査については、検査数値、検査日が記載される予定となっている。ただし、あまりにも昔の検査数値では意味が無いので、一定の間隔以上空いた場合に非表示にするかは院内で検討中です。

問 9

・一般名処方で何かしらの変更があった場合、初回処方の場合は、もしくは変更があった場合は FAX を欲しいとのことだったが、一般名のどういった場合に FAX が必要なのか。

→当院の採用薬以外に変更があった場合、初回処方の場合は FAX をお送りください。また、プロトコールにトレーシングレポートを送って欲しい場合を明示する予定のため、そういった場合は FAX を送ってください。

問 10

・一般名で剤形が違う場合も薬局側で変更してもよいか。

→変更できる剤形の範囲はこちらで決める予定です。決まり次第案内をする予定ですが、大幅な変更はできない予定です。

問 11

・残薬調整についてはどうお考えか。

→残薬調整についてもプロトコールに盛り込む予定です。ある程度の残薬調整は薬局側でして頂いて問題ありません。ただし、服薬不良があると思われる場合は、トレーシングレポートを送って下さい。

問 12

・高額な薬剤を院外処方する場合は、事前に連絡をいただけるようお願いしたい。

→できるだけ要望に沿えるよう対応したい。薬局側からも良い方法があればお教えいただけるとありがたい。

問 13

・疑義照会の FAX をお送りした場合、返事は FAX でいただけるのか。

→返事については、電話のみを予定しています。

問 14

・軟膏等の院内製剤については、どのような院外処方箋となるのか。

→軟膏等の院内製剤については、約束処方で出す予定はありませんので、例えばアルメタワセリン混在軟膏の場合は、当院の院外処方箋は、アルメタ軟膏、ワセリンとそれぞれ記載される形になります。